資料6

宇　和　島　圏　域
定住自立圏共生ビジョン

第２期

（ 変 更 案 ）

平成３０年３月２７日
（令和８年〇月〇日改訂版）
宇和島市・松野町・鬼北町・愛南町

目　　次

第１章　定住自立圏共生ビジョンにおける基本的事項　2

１．定住自立圏構想の概要 …… 1
２．策定の目的 …… 1
３．定住自立圏及び構成市町村の名称 …… 1
（１）定住自立圏の名称 …… 1
（２）定住自立圏を形成する市町（構成市町）の名称 …… 1
４．計画期間 …… 2

第２章　圏域の概況　2

１．各市町の人口と面積 …… 2
２．位置図等 …… 2
３．圏域を構成する市町の概要 …… 3

第３章　圏域の将来像　5

１．圏域の現状と主な課題 …… 5
（１）人口減少・少子高齢化 …… 5
（２）地域資源の活用・地域の活性化 …… 8
（３）生活機能の確保 …… １０
（４）産業別就業者状況 …… １３
２．　目指すべき圏域の将来像 …… １４
３．　圏域人口の将来展望 …… １５
４．　将来像の実現に向けて …… １５

第４章　定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組　１６

１．取組の体系 …… １６
２．定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組 …… １８
（１）生活機能の強化に係る政策分野 …… １８
ア　医療 …… １８
イ　福祉 …… ２０
ウ　教育 …… ２４
エ　産業振興 …… ２６
（２）結びつきやネットワークの強化に係る政策分野 …… ２９
ア　道路等の交通インフラの整備 …… ２９
（３）資源制約に対応するための圏域マネジメント等に係る政策分野 …… ３０
ア　宣言中心市等における人材の育成(デジタル人材その他の専門人材の育成を含む。) …… ３０
（４）まち・ひと・しごと創生に係る政策分野 …… ３１
ア　総合戦略の推進 …… ３１
３．共生ビジョンの進捗管理等について …… ３４

第１章　定住自立圏共生ビジョンにおける基本的事項

１．　定住自立圏構想の概要

我が国の総人口は、今後、減少することが見込まれる中、特に地方圏では少子高齢化に加え、過疎化と生産年齢人口の減少が進み、その活力が失われつつあります。

このような状況の中、安心して暮らせる地域を形成し、三大都市圏への人口流出を食い止めるとともに、地方圏への人の流れを創出することが求められています。しかしながら、国・地方を問わず財政力などが低下する中、こうした課題に対し、市町村それぞれが単独で取り組むことは難しくなってきています。

定住自立圏は、一定の都市機能を持った中心市と、それに近接し経済や文化などで密接な繋がりのある周辺市町村が、自らの意思で１対１の協定を締結することを積み重ねることで形成される新たな圏域です。

定住自立圏構想は、圏域を構成する市町村や民間企業等が互いに役割を分担し、連携協力して圏域全体の活性化を図ろうとするもので、中心市の機能と周辺市町村の機能が、協定によって有機的に連携し、「定住」のための暮らしに必要な諸機能を総体として確保するとともに、「自立」のための経済基盤や地域の誇りを培い、圏域全体として魅力あふれる地域を形成していくことを目指すものです。

２．　策定の目的

本ビジョンは、 定住自立圏構想推進要綱 （平成 20 年総行応第 39 号） に基づき、 先に締結した定住自立圏形成協定の内容を踏まえ、地域の活性化と発展を図るため、適切に役割を分担しながら、圏域全体として目指すべき将来像及びその実現のために必要な具体的取組等を示すものです。

また、本ビジョンは、圏域の定住自立圏構想の取組の推進にあたり、総務省をはじめ、国の各府省の支援の根拠となる計画です。

３．　定住自立圏及び構成市町の名称

（１）定住自立圏の名称

宇和島圏域定住自立圏

（２）定住自立圏を形成する市町（構成市町）の名称

宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町

４．　計画期間

令和５年度から令和９年度までの５年間を第２期計画期間とし、毎年度所要の変更を行います（前回計画期間：平成 30 年度から令和４年度）。

第２章　圏域の概況

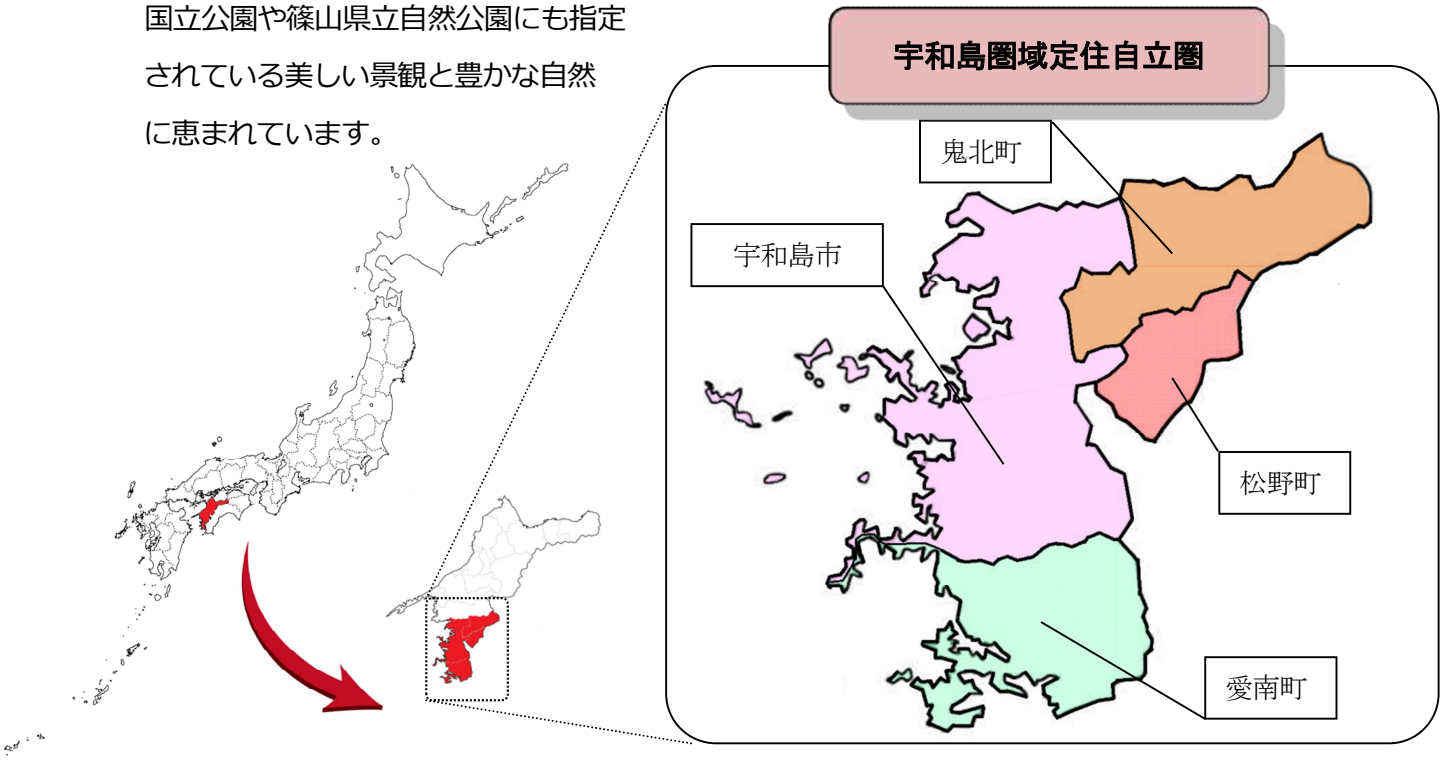
１．　各市町の人口と面積

市　町　名	人　口　（人）	面　積　（km2）
宇和島市	70, 809	468. 19
松野町	3, 674	98. 45
鬼北町	9, 682	241. 88
愛南町	19, 601	238. 99
圏域合計	103, 766	1, 047. 51

※人口は令和2年国勢調査結果(総務省統計局)、面積は愛媛県市町要覧（令和3年度版）より引用

２．　位置図等

愛媛県の西南部に位置し、北は法華津峠、歯長峠など肱川水系と四万十川水系を分ける法華津山脈、東と南は鬼ヶ城山系や篠山などの山岳地域が広がり、西は宇和海に面しています。沿岸部はリアス海岸に縁取られ、内陸部は緑深い四国山地の懐にいだかれるなど、足摺宇和海国立公園や篠山県立自然公園にも指定されている美しい景観と豊かな自然に恵まれています。



３．　圏域を構成する市町の概要

宇和島市　～　ココロまじわうトコロ　～

宇和島市は四国の西南部に位置しており、宇和海と鬼ヶ城山系に囲まれ、多種多様な柑橘類をはじめ、日本有数の生産量を誇る真珠、タイ、ブリなど養殖業が盛んです。

伊達十万石の城下町として栄えた市街地には、現存 12 天守の「宇和島城」や伊達家にまつわる史跡や文化財が数多く残されるとともに、四国唯一の「闘牛」や「遊子水荷浦の段畑」などの観光資源も多く、また「宇和島鯛めし」や「じゃこ天」などの絶品グルメが豊富です。

自然だけでなく、南予救命救急センターを併設する四国西南地域の中核病院「市立宇和島病院」や大型小売店、コンビニなども充実しており、また、県都・松山市、空港等へのアクセスは高規格道路の開通により車で 1 時間あまりとなっております。

松野町　～　森の国　まつの　～

松野町は鬼ヶ城山系や戸祇御前山系など 1,000m 級の山々に囲まれ、宇和島市、鬼北町と高知県四万十市に接していることにより、古くから予土国境の町として交易が盛んでした。総面積は 98.45 km2 で、その約 84%が山林原野で占められ、町の中央部を流れる広見川は四万十川の最大の支流のひとつで水産資源に恵まれており、また南部を流れる目黒川の源流部分に位置する足摺宇和海国立公園「滑床渓谷」は西日本有数の渓谷として知られるなど森と水に恵まれています。それら緑豊かな自然とその風土に育てられたふるさと松野町を「森の国」と称し、各種事業を全町的に進めています。

基幹産業である農林業の振興を推進するとともに、道の駅「虹の森公園まつの」や滑床渓谷の「森の国ホテル」や「水際のロッジ」などの拠点施設やアウトドア体験を核とした観光産業、国指定史跡である中世城郭「河後森城跡」や俳人「芝不器男」顕彰などの歴史文化、さらに企業誘致や定住促進政策など各種政策が連携し「森の国のまちづくり」に取り組んでいます。

鬼北町　～ 自然豊かな　心豊かな　暮らし豊かなまち　きほく ～

愛媛県西南部に位置し、東西 28.0km、南北 20.8km、総面積 241.88km2 の町で、南予の生活圏の中心である宇和島市に隣接しています。地形は、四方を高月山、御在所山、戸祇御前山、高研山、地蔵山などが連なる四国山地に囲まれた盆地で、日本最後の清流と呼ばれる四万十川の源流のひとつとして町民に親しまれている広見川が町の中央を貫流しています。

鬼の文字が付く唯一の自治体として鬼のまちづくりに取り組んでいます。

愛南町　～　ともに彩（いろどり）を育（はぐく）むまち　いろこい　あいなん　～

愛南町は愛媛県の最南端に位置し、北は四国山脈から分岐した篠山を中心に森林地帯が広がり、南は黒潮躍る太平洋、西は穏やかな豊後水道に接しています。海岸部はリアス海岸を形成し、数々の景勝地を有する「足摺宇和海国立公園」に指定されています。

温暖な気候のもと、内陸部では米作とともに多様な地形を利用して、日本一の生産量を誇る愛南ゴールド（河内晩柑）や甘夏柑等の柑橘栽培が、海岸部では水産資源を活用した漁業及び魚類養殖が盛んです。

第３章　圏域の将来像

１．　圏域の現状と主な課題

（１）人口減少・少子高齢化

国勢調査による令和２年の本圏域の人口は 103,766 人であり、平成７年の 150,621 人と比べ 46,855 人、31.1%減少しており、愛媛県全体の同年比較の 11.4%を大きく上回っております。【図表１･2】

また、年齢３区分別の人口推移では、いずれの市町においても老年人口（65 歳以上）の構成比が上昇しており、圏域全体における老年人口（65 歳以上）構成比は令和２年で 42.1%と、平成７年と比較すると 19.9 ポイント上昇するなど、急速な高齢化が進行しています。一方、年少人口（0～14 歳）及び生産年齢人口（15～64 歳）の同年の構成比は、それぞれ 9.6%、48.3%と、年を重ねるごとに下降しています。【図表４】

令和５年12月に公表された国立社会保障・人口問題研究所の推計結果によると、このまま推移した場合、本圏域においては令和7年に10万人を切り、令和27年には平成7年と比較して半分以下の58,515人まで減少する推計となっており、かつ、老年人口（65 歳以上）比率は54.2%まで上昇、年少人口（0～14 歳）の構成比は6.4%程度、また生産年齢人口（15～64 歳）の構成比は40%を割り込むと見込まれています。

これらのことから、引き続き人口減少及び少子高齢化に対応したまちづくりを進めるとともに、社会を支える世代の定住を促進させることが課題であると考えられます。【図表3･4】

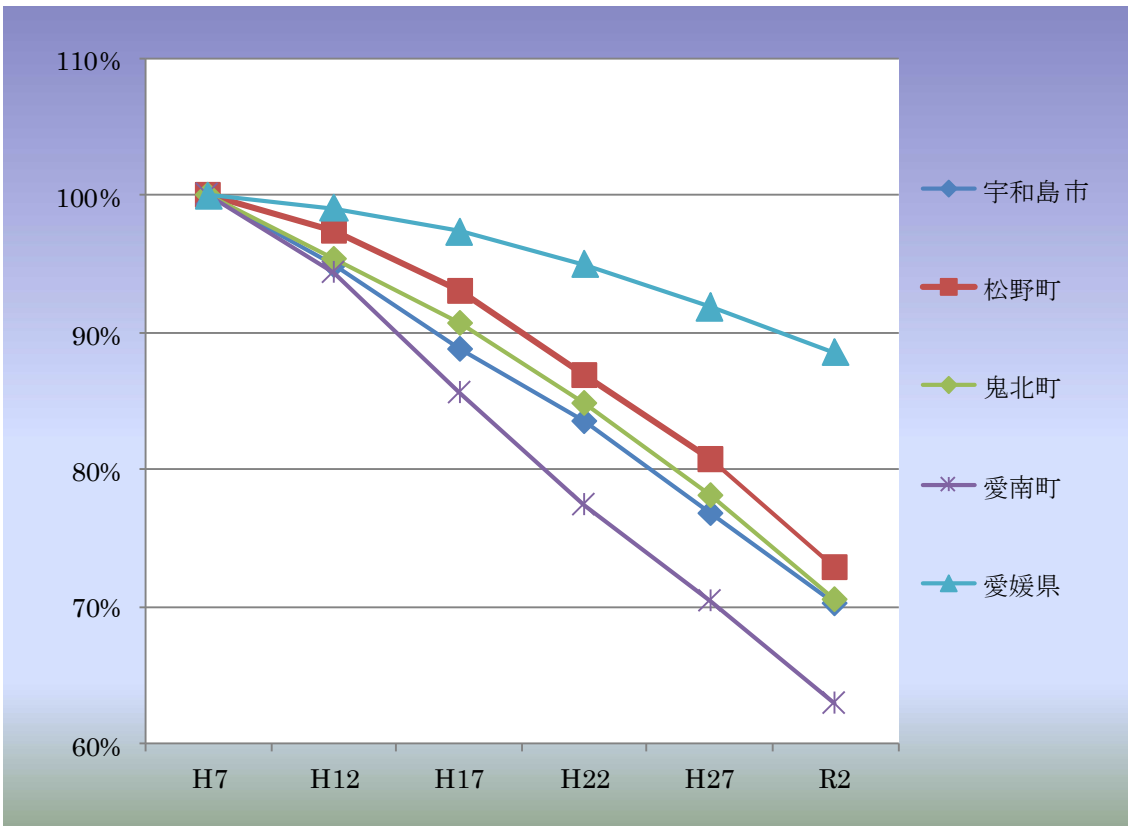
〔図表１〕【人口の推移】

（単位：人、%）

市町名等	H7 年	H12 年	H17 年	H22 年	H27 年	R2 年
宇和島市	100, 776	95, 641	89, 444	84, 210	77, 465	70,809
	(100%)	(94.9%)	(88.8%)	(83.6%)	(76.9%)	(70.3%)
松野町	5, 038	4, 906	4, 690	4, 377	4, 072	3,674
	(100%)	(97.4%)	(93.1%)	(86.9%)	(80.8%)	(72.9%)
鬼北町	13, 706	13, 080	12, 432	11, 633	10, 705	9,682
	(100%)	(95.4%)	(90.7%)	(84.9%)	(78.1%)	(70.6%)
愛南町	31, 101	29, 331	26, 636	24, 061	21, 902	19,601
	(100%)	(94.3%)	(85.6%)	(77.4%)	(70.4%)	(63.0%)
圏域合計	150, 621	142, 958	133, 202	124, 281	114, 144	103,766
	(100%)	(94.9%)	(88.4%)	(82.5%)	(75.8%)	(68.9%)
愛媛県	1, 506, 700	1, 493, 092	1, 467, 815	1, 431, 493	1, 385, 262	1,334,841
	(100%)	(99.1%)	(97.4%)	(95.0%)	(91.9%)	(88.6%)

※総務省「国勢調査」（各年 10 月 1 日現在）より

〔図表２〕【人口の推移（Ｈ７年を１００％とした指数）】



〔図表３〕【年齢３区分別人口の推移】

（単位：人）

区　分	市町名等	H7 年	H12 年	H17 年	H22 年	H27 年	R2 年
年少人口（0～14 歳）	宇和島市	16, 495	13, 825	11, 675	10, 125	8, 483	7, 204
	松野町	759	636	577	471	354	303
	鬼北町	1, 933	1, 660	1, 464	1, 290	1, 159	874
	愛南町	5, 031	4, 211	3, 434	2, 690	2, 137	1, 585
	圏域　小計	24, 218	20, 332	17, 150	14, 576	12, 133	9, 966
生産年齢人口（15～64 歳）	宇和島市	62, 553	57, 576	52, 193	47, 690	40, 680	34, 997
	松野町	2, 937	2, 753	2, 528	2, 274	1, 984	1, 635
	鬼北町	7, 940	7, 168	6, 475	5, 924	5, 027	4, 280
	愛南町	19, 497	17, 778	15, 373	13, 297	11, 008	9, 037
	圏域　小計	92, 927	85, 275	76, 569	69, 185	58, 699	49, 949
老年人口（65 歳以上）	宇和島市	21, 728	24, 240	25, 576	26, 359	28, 072	28, 193
	松野町	1, 342	1, 517	1, 585	1, 632	1, 726	1, 733
	鬼北町	3, 833	4, 252	4, 493	4, 419	4, 516	4, 528
	愛南町	6, 573	7, 337	7, 829	8, 063	8, 687	8, 942
	圏域　小計	33, 476	37, 346	39, 483	40, 473	43, 001	43, 396
合　　計		150, 621	142, 953	133, 202	124, 234	113, 833	103, 311

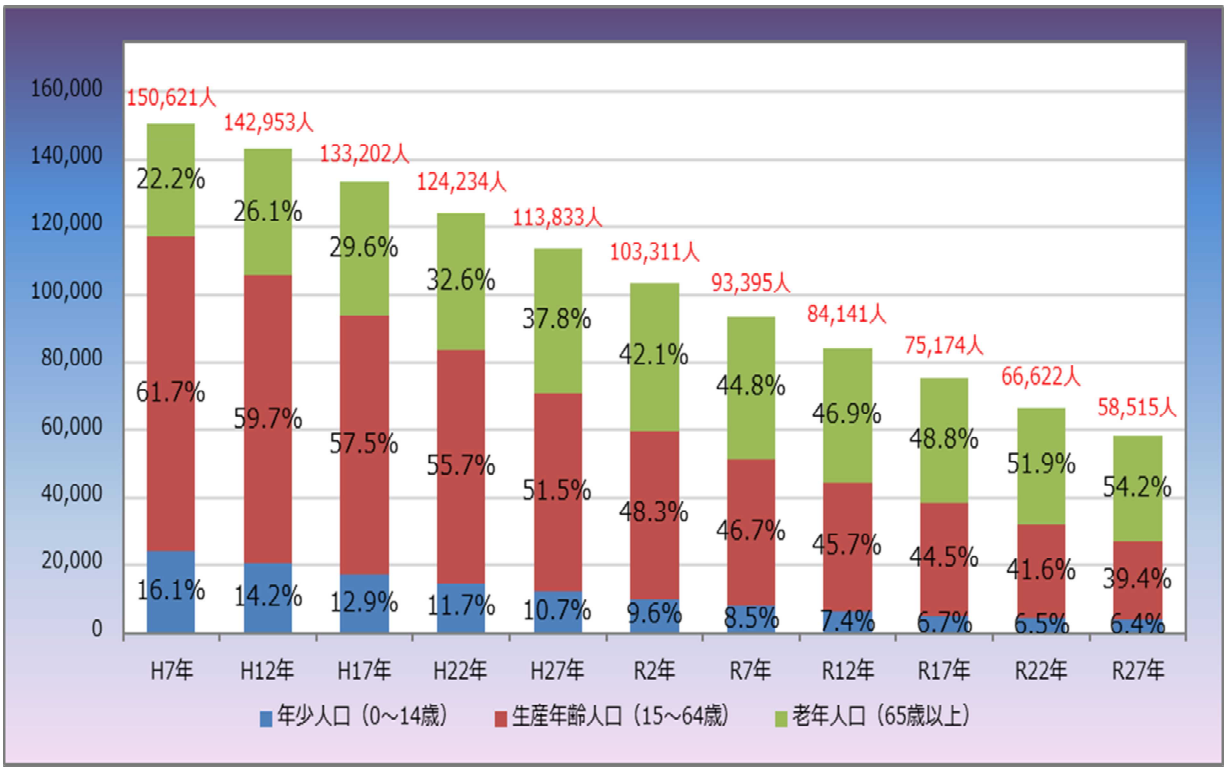
※H7年～R2 年は総務省「国勢調査」（各年 10 月 1 日現在）より

※年齢「不詳」あり（合計については「図表 1」と一致しない）

区分	市町名	R7 年	R12 年	R17 年	R22 年	R27 年
年少人口 (0～14 歳)	宇和島市	5, 803	4, 569	3, 751	3, 267	2, 873
	松野町	253	220	178	151	132
	鬼北町	716	557	452	384	329
	愛南町	1, 202	840	646	529	425
	圏域　小計	7, 974	6, 186	5, 027	4, 331	3, 759
生産年齢人口 (15～64 歳)	宇和島市	30, 844	27, 516	24, 177	20, 308	17, 070
	松野町	1, 433	1, 271	1, 114	901	760
	鬼北町	3, 744	3, 245	2, 886	2, 393	1, 978
	愛南町	7, 572	6, 433	5, 299	4, 136	3, 218
	圏域　小計	43, 593	38, 465	33, 476	27, 738	23, 026
老年人口 (65 歳以上)	宇和島市	27, 258	25, 795	24, 074	22, 821	21, 174
	松野町	1, 649	1, 543	1, 449	1, 387	1, 257
	鬼北町	4, 264	4, 060	3, 713	3, 491	3, 194
	愛南町	8, 657	8, 092	7, 435	6, 854	6, 105
	圏域　小計	41, 828	39, 490	36, 671	34, 553	31, 730
合	計	93, 395	84, 141	75, 174	66, 622	58, 515

※国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(令和 5 年 12 月推計)より
【令和 2 年の国勢調査を基に階級別の将来人口を推計】

〔図表４〕【年齢３区分人口の推移】



（２）地域資源の活用・地域の活性化

宇和島圏域は、伊達十万石の城下町として築き上げられた歴史・文化をはじめ、色鮮やかな珊瑚や海の幸を育む宇和海、日本最後の清流と言われる四万十川の源流に位置する豊かな川、南予アルプスと呼ばれる鬼ヶ城山系の四季の彩り、緑の静寂と澄んだ空気に包まれた森林、素朴で温かい人情など、「うみ」「かわ」「もり」「ひと」のフレーズのもと、全国に誇れる多彩な資源が豊富な地域です。

また、豊かな自然を活用し、農業・林業・漁業などが営まれ、圏域内では名産・特産品が多数存在するとともに、地域の賑わいを創出する「道の駅」は7施設立地しています。

このように、圏域の魅力の根幹となる多くの自然と文化財が存在し、「ここにしか」「その時しか」体験することのできない地域固有の味わいを創出できる地域であります。

また、平成24年の高速道路の宇和島延伸や平成30年西日本豪雨災害後の復旧・復興により、宇和島圏域は新たな局面を迎えており、これを契機として地域活性化に結びつけるよう各市町それぞれ誘客事業を行っております。

今後もさらに圏域内の豊かな地域資源を保全及び活用し、圏域内で連携のうえ、全体の活性化に結びつけることが課題であると考えられます。

〔図表５〕【宇和島圏域における主な名所・特産品等】

市町名	名勝旧跡・観光施設	名産・特産品	祭・行事
宇和島市	宇和島城、天赦園、南楽園、遊子水荷浦の段畑、篠山県立自然公園、鬼ヶ城山系、法華津峠、滑床渓谷、薬師谷渓谷、祓川渓谷、日振島、沖の島(はまゆう群生地)、中山池自然公園、津島町岩松の町並み、龍光寺、佛木寺、龍華山等覚寺(宇和島藩主伊達家墓所)、金剛山大隆寺(宇和島藩主伊達家墓所)、大乗寺(吉田藩主伊達家墓所)、馬目木大師満願寺、和霊神社、宇和津彦神社、多賀神社、吉田ふれあい国安の郷、吉田藩陣屋跡、　旧毛利家庄屋住宅、樺崎砲台跡、伊達博物館、市営闘牛場、歴史資料館、城山郷土館、道の駅みなとオアシス「きさいや広場」、道の駅みまだんだん茶屋、畦地梅太郎記念美術館・井関邦三郎記念館、道の駅津島やすらぎの里、祓川温泉、木屋旅館、日崎海水浴場、南レクオートキャンプ場、津島プレーランド、観光みかん園、フィッシングセンター	真珠、マダイ、ブリ、カンパチ、トラフグ、ヒラメ、伊達まぐろ、しらうお(シロウオ)、じゃこ天、かまぼこ、あげ巻、ちりめんじゃこ、宇和島鯛めし、さつま汁、鯛そうめん、ふかの湯ざらし、太刀魚巻き焼き、ふくめん、丸ずし、六宝、柑橘類全般、レッドパール（いちご）、キウイフルーツ、ブラッドオレンジ、果物加工品、馬鈴薯、三間米、唐饅頭、大番、蜜饅頭、善助餅、牛鬼一刀彫、地酒（名門・大番・虎の尾、どぶろくNASSO）	和霊大祭・うわじま牛鬼まつり（7 月 22～24 日）、吉田町夏祭り（7 月第 1 土曜）、三間町納涼大会（8 月 13 日）、つしま夏祭り（8 月 17 日）、由良神社裸祭り・和船競漕（7 月 15 日）、綿津見神社夏祭り・ペーロン競漕（7 月 20 日）、花踊り（9 月 1 日）、三島神社秋祭り（10 月 14 日）、伊吹八幡神社秋祭り（10 月 16 日）、三浦天満神社秋祭り（10 月 19 日）　三間町統一秋祭り（10 月 23 日）、宇和津彦神社秋祭り（10 月 29 日）、吉田町秋祭り（11 月 3 日）、津島町秋祭り（11 月 3 日）、定期闘牛大会（1 月 2 日、5 月 3 日、8 月 14 日、10 月第 4 日曜）、津島しらうお＆産業まつり（1 月最終日曜）、ふる里だんだん祭り（4 月中旬）、宇和島 Hawaiian フェスティバル（6 月上旬）、きなはいや吉田三万石（吉田産業祭）（10 月中旬）、宇和島市産業まつり、パールフェスティバル、30 年目のラブレターin うわじま、みま町コスモスまつり（11 月第 1 日曜）、中山池自然公園イルミネーション（12 月頃）

松野町	国立公園「滑床渓谷」、伊井公園、天ヶ滝、不器男記念館、国指定史跡河後森城跡、国指定重要文化財目黒山形関係資料、一位樫、逆枝のイチョウ、森の国ぽっぽ温泉、四国ぼけ封じ三十三観音霊場、虹の森公園（四万十川学習センターおさかな館、森の国ガラス工房、森の国ファーム、かごもり市場、レストラン遊鶴羽）、水際のロッジ、森の国ホテル	天然うなぎ、かに、桃、梅、茶、栗、ユズ、ガラス製品、柚子ジャム、桃ジャム、雪輪あられ、松野町産南高梅、雷漬、生芋こんにゃく、手もみ茶、梅シロップ、ユズシロップ、梅そうめん、まつのジビエ、和紅茶	桃源郷マラソン大会（4月上旬）、桃まつり（7月上～中旬）、滑床山開き（4月下旬）、滑床まつり（7～8月中旬）　森の国の夏まつり（8月13日）、秋まつり（10月第4日曜日）、文化祭（11月上旬）、不器男忌俳句大会（2月下旬）、松野四万十バイクレース、森の国戦国武者伝走
鬼北町	成川渓谷、市越大池、轟甌穴群、節安渓谷、等妙寺旧境内、岩谷遺跡、善光寺薬師堂、松浦宗案の墓、武左衛門広場、勝山城址、伊予神楽、五つ鹿踊り、鬼北文楽　大本神社ウバヒガン・イトザクラ、武左衛門大いちょう、花とび踊り、成川渓谷休養センター、高月温泉、安森鍾乳洞、節安ふれあいの森、道の駅「広見森の三角ぼうし」・「日吉夢産地」、明星草庵、武左衛門一揆記念館、歴史民俗資料館、大野作太郎地質館、鬼王丸・柚鬼媛（鬼のモニュメント）、内山展望台	しいたけ、カニもなか、ゆずの里、地蔵みそ、栗、柚子（鬼北の香里）、やまいも、きゅうり、鬼北熟成きじ、媛っこ地鶏、媛かぐや、どぶろく、米、豚、牛乳	大本神社清明祭（4月5日）、弓瀧神社夏祭り（7月25日）、　鬼北町秋祭り（10～11月）、子泣かし天狗祭り（1月上旬）、グリーンフェスティバル（4月29日）、さつきまつり（5月下旬～6月上旬の日曜日）、せせらぎ魚っちんぐ（7月中旬の日曜日）、成川ピザ祭り（7月下旬）、武左衛門ふる里まつり（8月14日）、六地蔵奉納相撲大会（8月24日）、四万十・源流広見川川上り駅伝大会（8月上旬）、奈良川河川敷いもたき（9月金・土曜日）、でちこんか（10月第2土・日曜日）、秋の大収穫まつり、ゆずまつり（11月3日）、　花とび踊り（旧暦1月16日）、きじ鍋まつり（2月中旬）
愛南町	由良岬、宇和海海域公園、観音岳、グリーンパークすのかわ、ゆらり内海、平城貝塚、観自在寺（40番札所）、南予レクリエーション都市開発公園施設、高野長英築造の台場跡、山出憩いの里温泉・キャンプ場、篠山、伊予遍路道観自在寺道(松尾坂)、一本松温泉あけぼの荘、鹿島、高茂岬、石垣の里、観光旅客船（ガイヤナ・ユメカイナ）、道の駅みしょうMIC、紫電改展示館、あいなんかわうそ村海の駅、須ノ川公園、柏坂へんろ道、天嶮の鼻、脇本の浜	愛南びやびやかつお、いりこ、伊予の媛貴海、イワシの丸干し、かき、かまぼこ、真珠、するめ、シーボーンアート、じゃこ天、トラウツボ、ヒオウギ貝、媛スマ、ふぐちょうちん、ブリ、モイカ、養殖タイ、甘夏、猪肉、河内晩柑(愛南ゴールド)、さくらひめ、ハウストマト、媛っ子地鶏、ぶどう、ブロッコリー	ぎゅぎゅっと愛南！夏の陣～海と山を喰らう～（5月）、愛南町いやしの郷トライアスロン大会（6月）、県境夏まつり一本松（7月）、シーウォーカー（6～8月）、愛南町城辺夏まつり（8月）、会いに行こう海の生き物シュノーケリング探検隊in須ノ川（7～8月）、復活須ノ川公園祭り（7月）、久良の能山踊り（8月）、愛南町御荘夏まつり（8月）、愛南マラニック～食と海と太陽と～(8月)、はなとりおどり(増田)(9月)、磯釣り大会（11月）、秋まつり（11月）、トレッキング・ザ・空海あいなん（11月）、正木花とり踊り（12月）、パールイルミネーションinDE・あ・い（12月）、冬の大特産品市～牡蠣まつり～(2月)、だんだん雛祭り（3月）

※愛媛県市町要覧（令和3年度版）（抜粋）等より

〔図表６〕【宇和島圏域における観光客等入込客数】

（単位：人）

市町名	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年
宇和島市	2, 979, 295	2, 514, 900	2, 750, 183	1, 769, 650	1, 561, 251
松野町	421, 000	370, 000	408, 000	308, 621	294, 829
鬼北町	719, 012	654, 425	697, 721	557, 829	544, 220
愛南町	1, 157, 708	1, 114, 172	1, 109, 808	790, 032	853, 998
圏域合計	5, 277, 015	4, 653, 497	4, 965, 712	3, 426, 132	3, 254, 298

※【特殊要因】平成30年：西日本豪雨災害による通行止め、令和2年～令和3年：コロナウィルス感染症拡大による活動制限

（３）生活機能の確保

①地域医療

宇和島圏域は、愛媛県が令和4年に行った医療提供体制分析において、県内で数少ない急性期症例の地域完結率が100%を超える医療圏となっていますが、人口減少や高齢化が急速に進展している地域でもあり、生産年齢人口の減少により限られてくる医療資源の効率的な配置をはじめ、医療需要と供給のバランスに対する検討が必要と考えられています。

愛媛県が平成28年3月に策定した「愛媛県地域医療構想」では、当地域の目指すべき医療提供体制(下図参照)が示され、高度急性期病床及び回復期病床の充実などが課題のほか、他地域と同様に「常勤医の確保」や、「救急医療従事者の負担軽減」などへの積極的な取り組みが求められる状況です。

当地域における救急医療体制は、三次救急は南予救命救急センターを併設している市立宇和島病院が、二次救急は病院群輪番制病院を軸に救急告示病院が補完、初期救急は在宅当番医制で対応していますが、医療従事者の不足が慢性化する中、現体制を維持することは年々難しくなっています。

今後も、当地域における限られた医療資源の有効活用を図るために、医療機関相互の連携強化、役割分担の明確化、医療従事者の確保に努め、圏域住民が質の高い医療を受けられることができる医療提供体制の構築が必要となっています。

〔図表７-1〕　【2025 年の必要病床数推計値】

機能別必要病床数一覧表			
高度急性期	急性期	回復期	慢性期
120 床	418 床	454 床	305 床
(20 床)	(1, 218 床)	(198 床)	(591 床)

※出典：「第７次愛媛県地域保健医療計画第７章(愛媛県地域医療構想)」より
※（）内数値は、2014 年７月１日付許可病床数

〔図表７-2〕　【病床機能報告(2021 年７月１日現在)】

機能別許可病床数			
高度急性期	急性期	回復期	慢性期
30 床	1, 004 床	277 床	428 床

※出典：「宇和島構想区域地域医療構想調整会議(令和４年度第１回)」資料より

②公共交通等

（ア） 鉄道

圏域における鉄道路線は四国旅客鉄道㈱による予讃線と予土線の2路線があり、予讃線は香川県高松駅から愛媛県松山駅を経て宇和島駅に至る鉄道路線(幹線)で、特急列車が1日16本往復運行されており、宇和島駅から松山駅までの所要時間は約1時間30分でアクセス可能です。

予土線は高知県四万十町の若井駅から北宇和島駅に至る鉄道路線(地方交通線)で、愛媛県と高知県を連絡する唯一の鉄道線であり、松野町や鬼北町からの宇和島市へ通学する学生等の主要移動手段として利用されています。また、宇和島駅からの発車列車は1日約9本で高知県窪川駅までの所要時間は最短２時間7分でアクセス可能です。

○JR予讃線の駅が所在する市町：宇和島市

○JR予土線の駅が所在する市町：宇和島市、松野町、鬼北町

（イ） 路線バス

民間路線バスは、宇和島自動車㈱により32路線が運行されており、このうち9路線が近隣の市町と連絡する広域路線、23路線が宇和島市内完結型の路線であります。

大洲・松山方面へは1日26便の運行があり宇和島・松山間を特急バスが最短２時間余りで運行し、また愛南町、宿毛市方面にも1日38便の運行があります。

宇和島市内の路線は、宇和島駅前やバスセンターを基点に国道56号を縦軸とし、吉田地域や津島地域の中心部を結ぶほか、三間地域へは、鬼北町や松野町まで至る路線が経由しています。

路線バスにおいても松野町、鬼北町、愛南町からの宇和島市へ通学する学生等の主要移動手段として利用されています。

（ウ）交通空白地

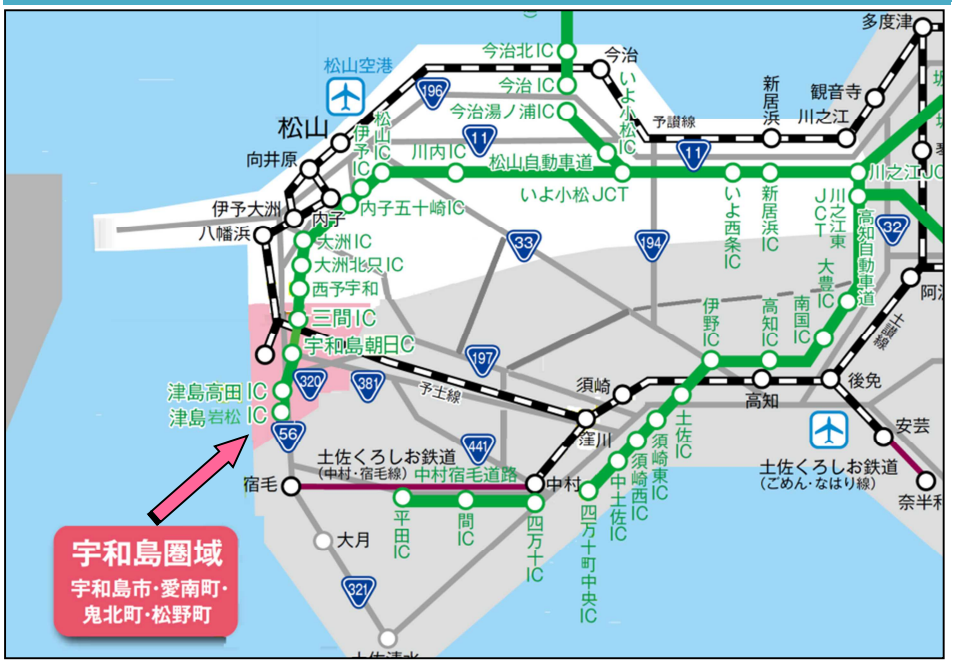
圏域内では、交通が不便な地域において、コミュニティバスの運行、デマンドタクシーの予約システムの導入など市町それぞれで取組を行っています。人口減少・少子高齢化などの社会状況を踏まえると、今後ますます対象地域が増加することが予想されることから、さらなる利便性の向上及び利用促進を図ることはもちろんのこと、運行の経営効率化を行うことも求められます。

（エ）自動車道路網

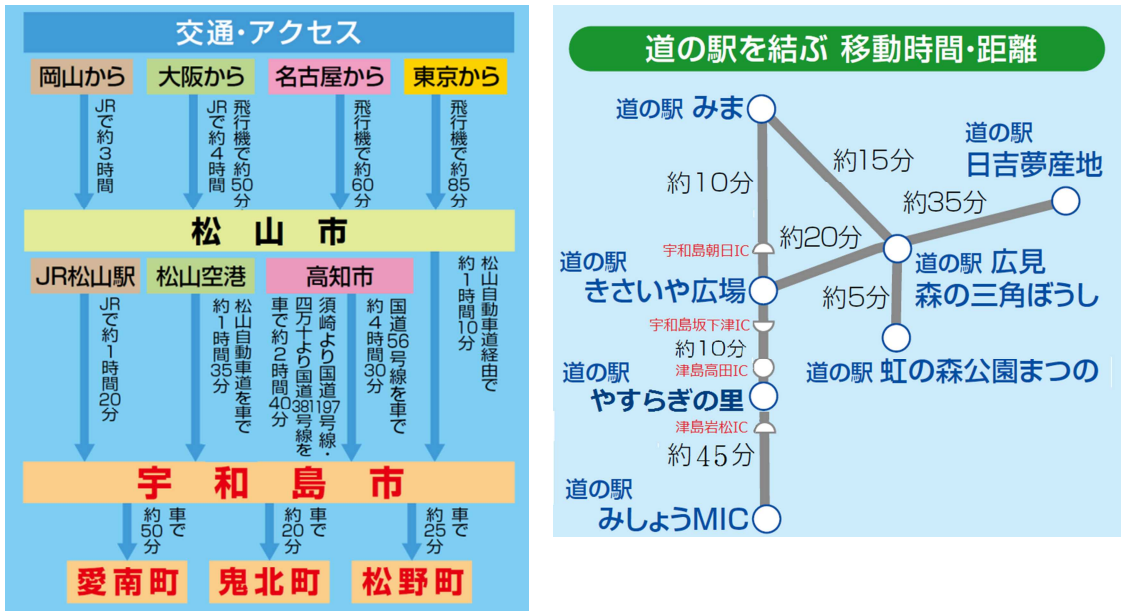
圏域内の沿岸部を南北に国道 56 号が縦貫し、これを軸として内陸部の鬼北町、松野町方面に国道 320 号、381 号、441 号などが走り、圏域内の主要幹線網を形成しています。

また、広域交通基盤では、四国横断自動車道が宇和島圏域へ延伸し、松山圏域等との時間距離は大幅に短縮となりました。

〔図表８〕【宇和島圏域における主要道路及び鉄道路線】



〔図表９〕【参考：交通アクセスと道の駅】



（４）産業別就業者状況

令和2年の国勢調査結果によれば、宇和島圏域における産業別の就業人口は、農林水産業等の第1次産業の就業人口が8,627人（18.08%）、建設・製造業等の第2次産業の就業人口は7,358人（15.42%）、サービス業、卸売・小売業、飲食店等の第３次産業は31,741人（66.51%）となっており、県内比較では第１次産業が11.1ポイント高く、一方、第２次産業は8.51ポイント低くなっています。

宇和島圏域においては、県内でも第1次産業のそのウエイトが高く、農業については、沿岸部を中心に温州ミカンなど柑橘類の栽培が盛んであり、内陸部は、米、野菜、果樹、畜産などの多様な産地を形成しています。水産業は、カツオ漁のほか、マダイ、ハマチ、真珠・真珠母貝などの養殖が盛んに行われ、日本有数の生産量を誇っています。

平成27年と令和2年を比較すると、宇和島圏域における就業人口は約53,000人から約48,000人と約5,000人減少し、特に、第1次産業においては就業者割合が0.9ポイント低くなっており、従事者の高齢化及び後継者不足の問題が顕著となり、担い手の育成という課題に対応することが求められています。【図表10】

〔図表１０〕【産業別就業者の推移】

（単位：人、%）

	市町村	第１次産業		第２次産業		第３次産業		合計	（参考）分類不能
		従業者数	割合	従業者数	割合	従業者数	割合		従業者数
平成27年	宇和島市	6,593	18.77	5,142	14.64	23,387	66.59	35,122	1,550
	松野町	291	16.25	335	18.7	1,165	65.05	1,791	48
	鬼北町	801	16.81	959	20.13	3,004	63.06	4,764	122
	愛南町	1,998	21.08	1,365	14.4	6,114	64.52	9,477	76
	圏域計	9,683	18.93	7,801	15.25	33,670	65.82	51,154	1,796
	愛媛県	47,194	7.71	148,409	24.25	416,461	68.04	612,064	30,677

	市町村	第１次産業		第２次産業		第３次産業		合計	（参考）分類不能
		従業者数	割合	従業者数	割合	従業者数	割合		従業者数
令和２年	宇和島市	5,949	18.07	4,878	14.81	22,105	67.12	32,932	326
	松野町	262	15.7	285	17.08	1,122	67.22	1,669	29
	鬼北町	619	14.02	929	21.04	2,868	64.94	4,416	41
	愛南町	1,797	20.63	1,266	14.54	5,646	64.83	8,709	260
	圏域計	8,627	18.07	7,358	15.42	31,741	66.51	47,726	656
	愛媛県	40,866	6.97	140,228	23.93	404,912	69.1	586,006	15,296

※総務省「国勢調査」（各年 10 月 1 日現在）より
※第 1 次、第 2 次、第 3 次産業の構成比の分母は、「分類不能の産業」を除く就業者数

２．　目指すべき圏域の将来像

宇和島圏域は、歴史的背景や地理的な要因から、行政区域を越えて生活圏を共有し、社会・経済・教育などの面で深いつながりを持ちながら発展するとともに、これまでにも消防、廃棄物・し尿処理、老人・児童福祉施設など多岐にわたる事務等ついて、宇和島地区広域事務組合を設立し宇和島市・松野町・鬼北町・愛南町の４市町が共同で処理しています。

これまで、圏域内各市町では、それぞれが活力ある地域づくりを実現するために様々な取り組みを推進してきましたが、圏域全体での人口減少が急速に進んでおり、令和２年の国勢調査では 103,766 人と、平成 22 年の同調査と比較して 20,515 人の 16.5%減少となっています。

こういった急激な人口減少は地域コミュニティの衰退をはじめ、地域社会の活力低下とともに経済規模の縮小による社会生活サービスの低下を招き、更なる人口流出を引き起こしてしまうといった悪循環に陥る危険性をはらんでいます。

こうした中、今後も、地域の活性化と持続的な発展を継続していくためには、単独自治体での事業展開には限界があると同時に効率的ではないと考えられ、これまでに培われてきた協力関係を尊重しつつ、様々な分野において連携を深め、「定住」のための暮らしに必要な諸機能を総体として確保するとともに、「自立」のための経済基盤や地域の誇りを培い、それぞれの自治体が有する都市機能や地域資源などの特色を生かし、圏域全体の一体的な機能強化を図りつつ、魅力あふれる地域づくりを目指す必要があります。

３． 圏域人口の将来展望

令和元年度から令和２年度にかけて「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取組において、圏域内各市町で人口動態等を分析のうえ、第２期人口ビジョンを策定しております。

この人口ビジョンは、人口に関する地域課題や人口減少に対する危機感についての認識を住民と共有し、今後、目指すべき将来の方向と人口の減少対策を各市町で取り組み、人口減少のスピードを緩和しようとするものです。

定住自立圏共生ビジョンにおいては、この各市町の人口ビジョンにおける人口減少対策を広域的連携事業として位置づけ、その目標値を達成するべく、2045（令和 27）年に設定されている、その人口の総和である 72,232 人を圏域人口の将来展望とします。（社人研推計より 13,717 人増）

〔図表１１〕【将来推計人口及び将来展望人口】

（単位：人）

区分	令和７年 (2025)	令和 12 年 (2030)	令和 17 年 (2035)	令和 22 年 (2040)	令和 27 年 (2045)
将来推計人口（社人研推計）	93, 395	84, 141	75, 174	66, 622	58, 515
将来展望人口（人口ビジョン）	96, 794	90, 428	84, 123	77, 874	72, 232

※将来推計人口：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（令和５年 12 月推計）より
※将来展望人口：圏域内各市町人口ビジョンの総和により算出

４．将来像の実現に向けて

本圏域における定住自立圏共生ビジョンの中で将来像の実現に向け、定住に必要な都市機能及び生活機能を確保・充実させ、住民福祉の向上及び地域振興を図るため、課題解決に向けた取組を進めることとします。

事業の実施にあたっては、圏域の地域資源を活かしつつ、中心市と連携することにより、効果が高まる取組、効率的に実施できる取組、或いは1市町では実施することが難しい取組などについては、連携して取り組むこととします。

主な取り組むべき政策分野としては、「生活機能の強化」「結びつきやネットワークの強化」「資源制約に対応するための圏域マネジメント等」「まち・ひと・しごと創生」の各分野とします。

なお、具体的な取組内容については、第４章に記載します。

第４章　定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組

定住自立圏の形成に関する協定書に基づき、各政策分野において推進する具体的取組を以下に掲載します。

１．取組の体系

政策分野	分野（分類）	協定事項	取組事項
(1)生活機能の強化	ア　医療	高度医療・地域医療ネットワークの充実	①適正受診啓発事業
			②医療情報連携通信事業
			③看護師等人材確保促進事業
	イ　福祉	地域福祉の充実	④手話奉仕員等養成事業
			⑤意思疎通支援共同実施事業
			⑥障がい者(児）総合支援推進事業
			⑦広域版地域包括ケアシステム構築事業
			⑧成年後見制度利用促進事業
	ウ　教育	教育環境の充実	⑨不登校児童生徒支援事業
		生涯学習の充実	⑩図書館利用促進事業

政策分野	分野（分類）	協定事項	取組事項
	エ　産業振興	農林水産業の活性化	⑪新基本計画実装・農業構造転換支援事業（柑橘選果施設）
			⑫新基本計画実装・農業構造転換支援事業（水稲育苗施設）
		商工業の活性化と雇用の創出	⑬創業・就業支援事業
(2)結びつきやネットワークの強化	ア　道路等の交通インフラの整備	道路交通網の整備	⑭国道56号一本松・宇和島間整備促進事業
(3)資源制約に対応するための圏域マネジメント等	ア　宣言中心市等における人材の育成(デジタル人材その他専門人材の育成含む。)	人材の育成・交流	⑮職員合同研修事業
			⑯地域おこし協力隊合同研修事業
(4)まち・ひと・しごと創生	ア　総合戦略の推進	総合戦略の推進	⑰移住・定住促進事業（移住フェア開催）
			⑱出会いの場創出事業（婚活イベント開催）
			⑲結婚支援事業
			⑳児童魅力発信事業

２．定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組

（１） 生活機能の強化に係る政策分野

ア　医療

基本目標：	圏域住民が安心して暮らすことのできる地域医療を確保し、圏域の健全な医療体制を維持するため、園域の医療機関の機能・役割分担の周知（1 回以上／年）を実施するとともに、保健医療を担う看護師等の確保（１５人／年）を促進する。

◇形成協定の内容

（高度医療・地域医療ネットワークの充実）

圏域住民が安心して暮らすことのできる地域医療を確保するため、救急・高度医療を担う市立宇和島病院を中心とした救急医療体制の確立など、機能分担や業務連携により圏域の包括的な医療システムの確立を推進する。

きさいやネットへの加入促進とともに機能の充実を図ることによって、圏域の住民に対し、一貫した治療方針の下に切れ目のない医療体制を構築する。

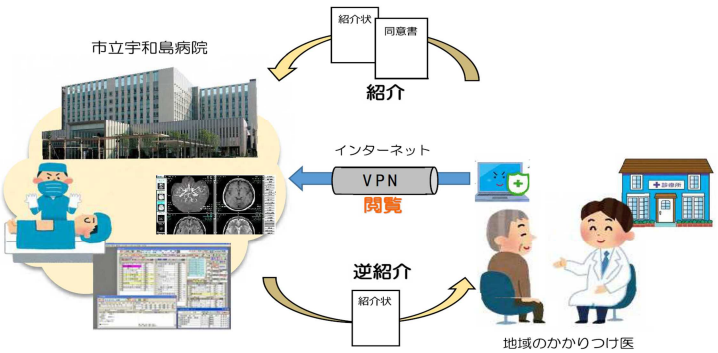
◇取組内容

事　業　名	**①適正受診啓発事業**					
関係市町	宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	宇和島圏域の健全な医療体制を維持するため、圏域の医療機関の機能・役割分担を周知する啓発チラシ等を作成するもの。					
効　　果	圏域住民の医療機関に対する適正受診につなげ、二次・三次救急医療機関の負担を軽減することで、圏域の救急医療体制を維持することができる。					
事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
	400	400	400	400	400	2,000
重要業績評価指標（KPI）	指標		現状値（調査時点）		目標値（達成年度）	
	医療機関の機能・役割等の周知の実施。		－		啓発パンフの配布：１回以上／年	

関係市町の役割分担	【宇和島市】中心市として関係町等から情報を集約し、圏域内の医療機関の機能・役割分担について、周知啓発資料等を作成のうえ情報を発信していく。
	【関係町】宇和島市と連携のうえ、圏域内の医療機関の機能・役割分担について、情報を発信していくとともに、連携事業にかかる費用を負担する。

◇取組内容

事業名	**②医療情報連携通信事業**					
関係市町	宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	南予地域医療連携ネットワークシステム（きさいやネット）への加入促進とともに機能の充実を図ることによって、圏域住民に対し一貫した治療方針の下に切れ目のない医療体制を構築する。					
効果	医療情報のネットワーク化により地域医療の質の向上及び圏域住民へ効率的な医療の提供が可能となる。					
事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合計
	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	11,500
重要業績評価指標（KPI）	指標		現状値（調査時点）		目標値（達成年度）	
	きさいやネット同意者数		22,689 人（R3 年度末時点）		3,300 人／年	
					16,500 人（R5～R9 年度）	
関係市町の役割分担	【宇和島市】関係機関等と連携し、きさいやネットの機能充実を図る。地域内の医療機関に対し参加の働きかけを行うとともに、連携事業にかかる費用を負担する。					
	【関係町】圏域医療における役割分担・連携の下に、地域の医療体制充実を図る。市立宇和島病院及び関係機関等と連携し、きさいやネットの充実を図るとともに、地域内の医療機関に対し、参加の働きかけ等を行う。					



※きさいやネットイメージ図

◇取組内容

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="6">③看護師等人材確保促進事業</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">圏域内にて保健師助産師看護師法に基づき指定を受けた看護専門学校又は養成所等に対し運営費等を支援する。</td></tr>
<tr><td>効　　果</td><td colspan="6">高齢化社会において保健医療を担う看護師等の確保が図れる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費見込
（千円）</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td><td>令和８年度</td><td>令和９年度</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td>4,500</td><td>4,500</td><td>4,500</td><td>4,500</td><td>4,500</td><td>22,500</td></tr>
<tr><td rowspan="2">重要業績評価指標（KPI）</td><td colspan="2">指標</td><td colspan="2">現状値（調査時点）</td><td colspan="2">目標値（達成年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">該当学校からの看護師等の圏域内病院への就職者数</td><td colspan="2">18 人（R3 年度）
宇和島看護専門学校卒業生圏域内就職者数</td><td colspan="2">15 人以上/年</td></tr>
<tr><td rowspan="2">関係市町の役割分担</td><td colspan="6">【宇和島市】看護専門学校等の運営費を支援するとともに、市町の看護求人情報等を看護専門学校等へ発信する。</td></tr>
<tr><td colspan="6">【関係町】宇和島市と連携し、町の看護求人情報等を看護専門学校等へ発信する。</td></tr>
<tr><td>特記事項</td><td colspan="6">事業費は現時点における見込み額を記載しており、毎年度の予算により定める。</td></tr>
</table>

イ　福祉

基本目標：	圏域内の住民が住み慣れた地域で心豊かに暮らし、かつ福祉振興の更なる向上を図るため、意思疎通に支障のある聴覚障がい者の方をサポートする奉仕員等を本計画期間中に、継続的に確保するとともに、福祉及び地域包括分野における総合支援の推進に向けた方針等の決定を引き続き目指す。

◇形成協定の内容

（地域福祉の充実）

圏域においてだれもが安心して暮らせるよう、圏域住民や公私の社会福祉関係者が互いに協力して福祉課題の解決に取り組み、すべての住民が住み慣れた地域で心豊かに暮らせる仕組みづくりを推進する。

◇取組内容

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="6">④手話奉仕員等養成事業</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">意思疎通に支障がある聴覚障がい者が、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、手話で日常生活を行うのに必要な手話表現技術を習得し、手話奉仕員等として活動できる人を養成するための講座を開催する。</td></tr>
<tr><td>効　果</td><td colspan="6">共同で開催することにより、受講対象者の範囲が広がり、多くの手話奉仕員等の確保が可能となるとともに専門性の向上を図ることができる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費見込
（千円）</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td><td>令和８年度</td><td>令和９年度</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td>390</td><td>390</td><td>390</td><td>390</td><td>390</td><td>1,950</td></tr>
<tr><td rowspan="3">重要業績評価指標（KPI）</td><td colspan="2">指標</td><td colspan="2">現状値（調査時点）</td><td colspan="2">目標値（達成年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">講座受講者数</td><td colspan="2">19 人（R3 年度）</td><td colspan="2">25 人/年</td></tr>
<tr><td colspan="2">奉仕員等登録者数</td><td colspan="2">20 人（R3 年度）</td><td colspan="2">13 人以上/年</td></tr>
<tr><td rowspan="2">関係市町の役割分担</td><td colspan="6">【宇和島市】中心市として養成講座を開催し、奉仕員等の確保に努める。</td></tr>
<tr><td colspan="6">【関係町】関係市町が連携して制度の普及啓発に努めるとともに、必要経費を負担する。</td></tr>
</table>

◇取組内容

事　業　名	**⑤意思疎通支援共同実施事業**
関係市町	宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町
事業概要	意思疎通を図ることに支障がある障がい者等に、手話通訳・要約筆記によって、障がい者等とその他の人の意思疎通を支援するために宇和島市が実施している手話通訳者及び要約筆記者派遣事業を関係市町で共同実施するもの。
効　果	共同で実施することにより通訳者の確保も広域で行うことができ、効率的な派遣体制の整備を行うことができる。また広域による取組により、事業に携わる通訳者の増加が見込まれ、人材育成の面でも効果が期待でき安定的な支援体制の強化を図ることができる。

事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
	6,118	6,118	6,118	6,118	6,118	30,590

重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値（調査時点）	目標値（達成年度）
	手話通訳者等の派遣回数	525 回/年 (R3 年度)	450 回/年

関係市町の役割分担	
	【宇和島市】中心市は手話通訳者等を設置のうえ、通訳者等派遣の共同実施を推進し、関係市町が連携して制度の普及啓発に努める。
	【関係町】関係市町が連携して制度の普及啓発に努めるとともに、必要経費を負担する。

◇取組内容

事　業　名	**⑥障がい者(児）総合支援推進事業**
関係市町	宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町
事業概要	圏域の社会資源の整理を行い、地域活動支援センター等の既存施設の広域利用や、地域生活支援拠点、基幹相談支援センター等の中核となる拠点施設の整備等についての検討を行い、総合的な支援体制の強化を図る。
効　　果	共同で実施することで施設の有効利用を促進することや安定的な運営を行うことができ、サービスの充実を図ることができる。また、専門職員の確保による専門性の強化、人材確保、安定的な支援体制の整備も見込める。 社会資源が限られる中、圏域が一体となって必要とされる拠点施設等の効率的な整備・運用を目指す。

事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
	400	400	400	400	400	2,000

重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値（調査時点）	目標値（達成年度）
	支援体制の強化に向けた協議	１回/年(R３年度)	年１回以上開催
	総合支援の推進に向けた方針	未策定(R3 年度末)	方針の策定 （R5～R9 年度）

関係市町の役割分担	
	【宇和島市】障がい者(児）の総合支援の推進に向けた必要な調整を実施し、関係市町で連携して支援体制の強化に向けた検討を行う。
	【関係町】関係市町で連携して支援体制の強化に向けた検討を行う。

◇取組内容

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="6">⑦広域版地域包括ケアシステム構築事業</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を圏域内で推進するもの。</td></tr>
<tr><td>効　果</td><td colspan="6">医療介護連携については、市町単位での検討と合わせて広域での仕組み作りも必要とされており、関係市町が連携協議しながら仕組みを構築することで、圏域の高齢者の重層的な支援が可能となる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費見込
（千円）</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td><td>令和８年度</td><td>令和９年度</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td>800</td><td>800</td><td>800</td><td>800</td><td>800</td><td>4,000</td></tr>
<tr><td rowspan="3">重要業績評価指標（KPI）</td><td colspan="2">指標</td><td colspan="2">現状値（調査時点）</td><td colspan="2">目標値（達成年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">地域包括ケアシステム構築を目的とした広域検討組織及び広域協議会の設置</td><td colspan="2">未設置
（R3 年度末）</td><td colspan="2">広域検討組織
及び広域協議会の設置
（R5～R9 年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">合同研修会の実施</td><td colspan="2">未実施(R3 年度)</td><td colspan="2">年１回以上開催</td></tr>
<tr><td rowspan="2">関係市町の役割分担</td><td colspan="6">【宇和島市】地域の包括的な支援・サービス提供体制等（地域包括ケアシステム）の構築に向けた必要な調整を実施し、関係市町で連携して支援体制の強化に向けた検討を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="6">【関係町】関係市町で連携し、地域の包括的な支援・サービス提供体制等（地域包括ケアシステム）の強化に向けた検討を行う。</td></tr>
</table>

◇取組内容

事　業　名	**⑧成年後見制度利用促進事業**
関係市町	宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町
事業概要	圏域の高齢者や障がいのある方が、本人にとって最適な権利擁護支援を受けられるよう、成年後見制度に関する二次相談や後見人活動の支援等を行う中核機関を設置し、制度の利用促進及び適切な運用を図る。

効　　果	自らが判断し意思決定することが困難な、圏域の認知症高齢者や知的および精神上の障がいのある方が、住み慣れた地域で本人に適した生活が継続できる。					
事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	90,000
重要業績評価指標（KPI）	指標		現状値（調査時点）		目標値（達成年度）	
	市町担当部署への定期巡回		－		12 回／年	
	権利擁護支援に関する広報活動		－		年 20 回以上	
関係市町の役割分担	【宇和島市】宇和島市社会福祉協議会へ業務を委託。関係町と連携し、一次相談窓口としての機能強化および中核機関との協働に努める。					
	【関係町】宇和島市へ負担金を納付。関係市町と連携し、一次相談窓口としての機能強化および中核機関との協働に努める。					

ウ　教育

基本目標：	圏域内の教育機関等が連携し、地域の交流や人材育成、学習ニーズの対応などの更なる強化を図るため、中心市の児童生徒支援施設や図書館の共同利用の実施を行い、児童･生徒の復帰・改善率の向上（50%）や図書館の利用件数（3 町の新規登録件数を年に 100 件）の増加及び地域交流の促進を目指す。

◇形成協定の内容

（教育環境の充実）

圏域の教育機関との連携を強化し、地域との交流促進や人材育成を図るとともに、教育環境のあり方について検討する。

◇取組内容

事　業　名	**⑨不登校児童生徒支援事業**
関係市町	宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町
事業概要	宇和島市の児童生徒支援施設「宇和島市こども支援教室わかたけ」について、受入れ対象地域を本圏域まで拡大し、圏域在住の児童生徒も利用できるようにするもの。

<table>
<tr><td>効　　果</td><td colspan="6">受入れ対象地域を拡大することにより、これまで施設を利用することができなかった宇和島市以外の圏域内児童生徒にも自立のための支援を行うことができるようになり、学校復帰のチャンスを高めることができる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費見込
（千円）</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td><td>令和８年度</td><td>令和９年度</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td>18,535</td><td>18,535</td><td>18,535</td><td>18,535</td><td>18,535</td><td>92,675</td></tr>
<tr><td rowspan="2">重要業績評価指標（KPI）</td><td colspan="2">指標</td><td colspan="2">現状値（調査時点）</td><td colspan="2">目標値（達成年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">復帰・改善がみられた児童・生徒の割合</td><td colspan="2">72%
(R3 年度)</td><td colspan="2">復帰・改善の割合
50%/年</td></tr>
<tr><td rowspan="2">関係市町の役割分担</td><td colspan="6">【宇和島市】「宇和島市こども支援教室わかたけ」の運営を行うとともに、「わかたけ」のねらいや業務内容について、各市町への情報提供を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="6">【関係町】「宇和島市こども支援教室わかたけ」のねらいや業務内容について学校及び保護者への周知を図るとともに、運営にかかる必要経費を負担する。</td></tr>
</table>

◇形成協定の内容

（生涯学習の充実）

多様化する学習ニーズに対応するため、産学官の連携を図るとともに、甲及び乙が実施する各種講座や講演会などについて、参加対象を圏域内住民へ拡大して開催する。

◇取組内容

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="6">⑩図書館利用促進事業</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">宇和島市立図書館及び宇和島市電子図書館の圏域住民に対する利用促進を図る。将来的には圏域内の図書館(図書室)を圏域住民が相互に利用できるよう検討していく。</td></tr>
<tr><td>効　　果</td><td colspan="6">圏域内で唯一の公立図書館である宇和島市立図書館の利便性向上を図ることで、圏域住民の生涯学習の推進に寄与する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費見込
（千円）</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td><td>令和８年度</td><td>令和９年度</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>1,000</td></tr>
<tr><td rowspan="2">重要業績評価指標（KPI）</td><td colspan="2">指標</td><td colspan="2">現状値（調査時点）</td><td colspan="2">目標値（達成年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">宇和島市立図書館における３町の新規登録件数</td><td colspan="2">３町の現登録件数
1,622 件
(R4.9 月末)</td><td colspan="2">３町の新規登録
100 件以上/年</td></tr>
</table>

関係市町の役割分担	【宇和島市】宇和島市立図書館の圏域住民への利用啓発を図るとともに情報提供を行う。
	【関係町】宇和島市立図書館の利用に関する周知啓発及び情報交換を行う。

エ　産業振興

基本目標：	圏域の地域資源を活かし、関係機関や団体と連携しながら、商業活性化のための機能維持・強化等を図り地域経済の活性化を目指す。

◇形成協定の内容

（農林水産業の活性化）

農林水産業の維持･高度化を進めるとともに、環境変化に即した多面的な振興施策を推進する。

担い手の育成及び確保とともに、関係機関と連携しながら、安全・安心でおいしい農林水産物を提供する新たな時代の魅力ある農林水産業の実現に向けた取組を総合的、計画的に推進する。

関係機関と連携しながら農林水産業への就業に関する情報交換や情報発信に努める。

◇取組内容

事業名	**⑪新基本計画実装・農業構造転換支援事業（柑橘選果施設）**
関係市町	宇和島市、愛南町
事業概要	宇和島圏域の農家が出荷する４つの柑橘共同選果場（味楽・喜佐方・玉津・宇和島）を再編集約し、えひめ南統合柑橘共選場（仮称）を整備するもの。
効果	宇和島圏域の柑橘農家における作業負担軽減、選果コスト抑制により、柑橘産地としての競争力確保、産地の維持・発展が図られる。

事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
				170,142	382,918	553,060

重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値（調査時点）	目標値（達成年度）
	施設における労働生産性	1,693 円/時間 (R5 年度)	1,879 円/時間

関係市町の役割分担	
	【中心市】関係町と連携し、担い手の確保・育成を図り、柑橘農業の振興、産地の維持発展に取り組む。
	【関係町】宇和島市と連携の上、担い手の確保・育成を図り、柑橘農業の振興、産地の維持発展に取り組む。

◇取組内容

事　業　名	**⑫新基本計画実装・農業構造転換支援事業（水稲育苗施設）**
関係市町	宇和島市、松野町、鬼北町
事業概要	宇和島圏域の農家に水稲苗を供給している２つの水稲育苗施設（三間・鬼北）を再編集約し、新たに水稲育苗施設を整備するもの。
効　　果	低コストで高品質な水稲苗の安定供給体制が確立されることにより、宇和島圏域の水稲農家の栽培意欲が高まり、水稲栽培の振興が図られる。

事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
				42,883	16,007	58,890

重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値（調査時点）	目標値（達成年度）
	施設運営コスト（直接費用、業務費、諸税負担金、施設費）の削減	60,587,009 円 (R6 年度)	56,280,000 円

関係市町の役割分担	
	【中心市】関係町と連携し、担い手の確保・育成を図り、水稲農業の振興、産地の維持発展に取り組む。
	【関係町】宇和島市と連携の上、担い手の確保・育成を図り、水稲農業の振興、産地の維持発展に取り組む。

◇形成協定の内容

（商工業の活性化と雇用の創出）

住民ニーズの多様化に対応するため、商工会議所・商工会等関係機関及び団体と連携し、圏域における商業活性化のための機能維持・強化を図る。

◇取組内容

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="6">⑬創業・就業支援事業</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">国の認可を受けた「創業支援事業計画」に基づき、連携して圏域内の創業支援を行っていくもの。
具体的には、創業セミナーや創業相談窓口の設置を行い、創業者の掘り起こしを図る。</td></tr>
<tr><td>効　果</td><td colspan="6">圏域内での創業環境が整備されることにより、創業しやすい環境作りが図られる。結果、圏域内の事業者数低下に歯止めがかかることが期待でき、就業や収入確保の場が保たれる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費見込
（千円）</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td><td>令和８年度</td><td>令和９年度</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td>2,700</td><td>2,700</td><td>2,700</td><td>2,700</td><td>2,700</td><td>13,500</td></tr>
<tr><td rowspan="2">重要業績評価指標（KPI）</td><td colspan="2">指標</td><td colspan="2">現状値（調査時点）</td><td colspan="2">目標値（達成年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">創業者創出数</td><td colspan="2">10 人/年
(R3 年度)</td><td colspan="2">16 人/年</td></tr>
<tr><td rowspan="2">関係市町の役割分担</td><td colspan="6">【中心市】関係町と連携し、中心市として圏域内の就業・創業者の増加に取り組む。（創業セミナー等の実施、創業相談窓口の設置）</td></tr>
<tr><td colspan="6">【関係町】宇和島市と連携のうえ、就業・創業者の増加に取り組む。（創業相談窓口の設置）</td></tr>
</table>

（２）結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

ア　道路等の交通インフラの整備

基本目標：	主要幹線道路や高速道路網の社会基盤の整備については、圏域住民の利便性の向上や地域活性化の重要な要素となっていることから、関係機関への整備の促進における要望等を随時実施していき（要望回数年４回以上）、道路交通網の早期改良・整備を目指す。

◇形成協定の内容

（道路交通網の整備）

主要幹線道路、県道などの整備促進並びに生活道路などの整備を進め、圏域交通の安全性・利便性の向上を図り、圏域の発展に繋げる。

◇取組内容

事　業　名	**⑭国道 56 号一本松・宇和島間整備促進事業**					
関係市町	宇和島市、愛南町					
事業概要	宇和島市と愛南町の２市町で設立している「国道 56 号一本松・宇和島間整備促進協議会」により、愛媛県とも連携をとりながら、四国横断自動車道「津島道路」・「宿毛内海道路」の整備推進並びに~~未着手区間(一本松～御荘)の早期事業化の推進、また~~国道 56 号等日常生活で不可欠な主要幹線道路の整備推進のため要望活動を行う。					
効　果	四国横断自動車道の更なる延伸や国道等の主要幹線道路の整備推進により、交通の安全性や利便性の向上を図り、宇和島圏域の発展に繋がる。					
事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
	250	250	250	250	250	1,250
重要業績評価指標（KPI）	指標		現状値（調査時点）		目標値（達成年度）	
	当協議会による道路要望回数		5 回/年 (R3 年度)		4 回以上/年	
関係市町の役割分担	【中心市】関係町と連携・調整を行い、四国横断自動車道の整備促進を要望・支援するとともに、その運営にかかる必要経費を負担する。					
	【関係町】宇和島市と連携・調整を行い、四国横断自動車道の整備促進を要望・支援するとともに、その運営にかかる必要経費を負担する。					

（３）資源制約に対応するための圏域マネジメント等に係る政策分野

ア　宣言中心市等における人材の育成
（デジタル人材その他の専門人材の育成を含む。）

基本目標：	圏域内の課題解決に向けて、政策形成能力を持つ職員の育成や組織力の向上を図るため、各種合同研修を年１回以上実施する。

◇形成協定の内容

（人材の育成・交流）

圏域住民の多様なニーズに対応するとともに、地域の政策能力や連携強化のための人材育成や交流を図る。

◇取組内容

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="6">⑮職員合同研修事業</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">関係市町職員の能力向上を図るため合同研修を実施する。
なお、研修内容等に関しては関係市町の意見を踏まえて決定する。</td></tr>
<tr><td>効　果</td><td colspan="6">合同研修により、職員の圏域における政策能力等の向上が期待できる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費見込
（千円）</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td><td>令和８年度</td><td>令和９年度</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td>300</td><td>300</td><td>300</td><td>300</td><td>300</td><td>1,500</td></tr>
<tr><td rowspan="2">重要業績評価指標（KPI）</td><td colspan="2">指標</td><td colspan="2">現状値（調査時点）</td><td colspan="2">目標値（達成年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">合同研修の開催</td><td colspan="2">未実施(R3 年度)
1 回/年(R4.10 月末)</td><td colspan="2">1 回以上／年</td></tr>
<tr><td rowspan="2">関係市町の役割分担</td><td colspan="6">【宇和島市】職員研修会を企画・開催し、圏域職員の参加機会を設けるほか、必要な協議調整を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="6">【関係町】職員の人材育成のため、積極的に職員を参加させる。</td></tr>
</table>

◇取組内容

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="6">⑯地域おこし協力隊合同研修事業</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">地域おこし協力隊 OB や地域活性化に特化した人材等を講師として招き、圏域の地域おこし協力隊が合同で研修を実施するもの。講師から助言をいただきながら自身の活動内容を振り返り、今後の活動の展開・任期満了後の身の振り方を整理するとともに、圏域内の協力隊同士の交流促進も図る。</td></tr>
<tr><td>効　果</td><td colspan="6">合同で実施することにより、効率的に研修を進められるとともに、各圏域内の協力隊の交流と政策能力等の向上が期待できる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費見込
（千円）</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td><td>令和８年度</td><td>令和９年度</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td>140</td><td>140</td><td>140</td><td>140</td><td>140</td><td>700</td></tr>
<tr><td rowspan="2">重要業績評価指標（KPI）</td><td colspan="2">指標</td><td colspan="2">現状値（調査時点）</td><td colspan="2">目標値（達成年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">合同研修の開催</td><td colspan="2">1 回/年
(R3 年度)</td><td colspan="2">1 回以上／年</td></tr>
<tr><td rowspan="2">関係市町の役割分担</td><td colspan="6">【宇和島市】合同研修会を企画・開催し、圏域内の協力隊の参加機会を設けるほか、必要な協議調整を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="6">【関係町】職員の人材育成のため、積極的に職員を参加させる。また、研修実施にかかる必要経費を負担する。</td></tr>
</table>

（4）まち・ひと・しごと創生に係る政策分野

ア　総合戦略の推進

基本目標：	圏域内における総合戦略事業として実施し、「まち・ひと・しごと創生」の実現に向けて各種戦略的事業を展開し、人口ビジョンの目標とする 2045 年の将来展望人口 72,232 人を目指す。

◇形成協定の内容

（総合戦略の推進）

圏域における移住・定住促進のための空き家等の情報共有を図るとともに、移住・定住先としての魅力など各種情報発信を行う。

圏域の若者が圏域で結婚し、将来も定住していくために、結婚の希望をかなえるための活動を支援する。

◇取組内容

<table>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="6">⑰移住・定住促進事業（移住フェア開催）</td></tr>
<tr><td>関係市町</td><td colspan="6">宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">都市部での移住フェア開催に関し、愛媛県とも連携を図りながら、宇和島圏域単独での移住フェアを開催し、より可能性の高い移住希望者の獲得を図る。</td></tr>
<tr><td>効　　果</td><td colspan="6">これまで単独で行ってきた都市部での移住フェア開催を、同じ自然や文化を持ち繋がりの深い宇和島圏域として連携し開催することで、個々が持つ魅力や特色の幅を広げ、より強力的に田舎の良さを PR できる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費見込
（千円）</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td><td>令和８年度</td><td>令和９年度</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td>1,000</td><td>1,000</td><td>1,000</td><td>1,000</td><td>1,000</td><td>5,000</td></tr>
<tr><td rowspan="2">重要業績評価指標（KPI）</td><td colspan="2">指標</td><td colspan="2">現状値（調査時点）</td><td colspan="2">目標値（達成年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">移住相談総合窓口を介し移住した移住者（組）数</td><td colspan="2">33 組/年
(R3 年度)</td><td colspan="2">30 組／年</td></tr>
<tr><td rowspan="2">関係市町の役割分担</td><td colspan="6">【宇和島市】関係町と連携し、移住フェア開催の企画、運営を中心市として取り組む。</td></tr>
<tr><td colspan="6">【関係町】宇和島市と連携し、移住フェアを実施する。また、その運営にかかる必要経費を負担する。</td></tr>
</table>

※移住フェアの状況

◇取組内容

事　業　名	⑱**出会いの場創出事業（婚活イベント開催）**					
関係市町	宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	圏域の魅力的な資源を活用するとともに、民間の感性を取り入れた婚活イベントを実施する。					
効　果	圏域が持つ地域の魅力を活用し、男女の出会いの場を提供するとともに、宇和島圏域を広く PR することが出来る。					
事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	6,500
重要業績評価指標（KPI）	指標		現状値（調査時点）		目標値（達成年度）	
	①婚活イベント参加者数		①40 人/年 ②10 組/年 (R4 年度見込)		60 人／年	
	②婚活イベントを介し、成立したカップル組数				10 組／年	
関係市町の役割分担	【宇和島市】関係町と連携し、婚活イベント開催の企画、運営を中心市として取り組む。					
	【関係町】宇和島市と連携し、婚活イベント開催を実施するとともにイベントに対する情報発信を行う。また、その運営にかかる必要経費を負担する。					

◇取組内容

事　業　名	⑲**結婚支援事業**					
関係市町	宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	うわじま MI センター運営要綱に基づき設置する結婚推進委員を 3 町まで拡大設置し、イベント等も実施しながら、宇和島圏域全体で結婚の推進と、結婚に関する機運の醸成を図る。					
効　果	宇和島市を中心に本圏域まで範囲を広げ連携することで、より多くの出会いの機会と、お引き合わせの増加が見込まれ、成婚が増えることで人口減少対策の一助となることが期待できる。					
事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
	810	1,040	1,040	1,040	1,040	4,970

重要業績評価指標（KPI）	指標	現状値（調査時点）	目標値（達成年度）
	当該事業による圏域全体での引き合わせ組数	50 組/年 (R4 年度見込)	80 組／年
関係市町の役割分担	【宇和島市】関係町と連携し、結婚推進委員の拡充を行い、圏域内における結婚推進の向上を図る。		
	【関係町】宇和島市と連携し、結婚推進委員等の周知啓発を行う。		

◇取組内容

事業名	⑳**児童魅力発信事業**					
関係市町	宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
事業概要	地域の宝である子ども達に圏域の良さを伝え、誇りに思う気持ちを育てるとともに、圏域の魅力を情報発信できる子どもたち（子ども観光大使）を育てる事業を実施するもの。					
効果	子どもたち自身が体験し、その魅力を県内外で発信することによる本圏域のPR 効果と、ふるさとに愛着を持ち、将来の定住促進に繋がる可能性が期待できる。					
事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
重要業績評価指標（KPI）	指標		現状値（調査時点）		目標値（達成年度）	
	うわじま圏域子ども観光大使認定数		204 人 (H30～R4 年度見込)		40 人／年	
関係市町の役割分担	【宇和島市】圏域の魅力を発信し、子ども観光大使を育てる取り組みを行う「うわじま子ども観光大使実行委員会」と連携し、圏域児童のふるさとに対する愛着の醸成を図るとともに、本事業の活動における事業費支援を行う。					
	【関係町】宇和島市と連携し、圏域児童のふるさとに対する愛着の醸成を図るとともに、その運営にかかる必要経費を負担する。					

３．共生ビジョンの進捗管理等について

具体的取組を進めるにあたっては、時代のニーズや社会情勢の変化に応じて、宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会等での関係者の意見を幅広く反映するとともに、定住自立圏構想推進要綱に沿って、設定した成果指標（KPI）をもとに、事業の検証と検討を行って参ります。